

かみさか たつあき

公明党さいたま市議会議員(緑区選出) VOL.76

高校 3 年生まで医療費無償化へ！



小さな声を、大きな力に！
暮らしの声、お聞かせください。

公約実現へ、提案実る！

子育て支援医療費助成制度の対象を
高校 3 年生まで引き上げへ！

皆さんこんにちは、かみさかたつあきです。
12月4日の本会議において、公明党市議団の
質問に対して「令和6年度より子育て支援医療
費助成制度の対象を高校3年生まで引き上げ
る」ことが清水市長より明言されました。

かみさかたつあきにとって、高校3年生まで
の医療費無償化は、先の選挙で公約として掲
げ奔走してきた政策の一丁目一番地です。

今もなお、少子化に歯止めがかからず、子育て
で世帯の負担感が増すなか、「子育て支援は未
来への投資である！」との信念に立脚し議論を
終始リードしてきました。

市長答弁を受け今後、詳細な制度設計が進
められてまいります。皆さんから喜んでい
ただける制度となるよう取り組みを進めてま
います。

令和4年、総務省が公表した15歳未満の
子供の推計人口は41年連続の減少となり、
少子化に歯止めがかかっていないことが浮
き彫りとなっています。

国が2015年に実施した、理想の子供の
数を持たない理由を調査した結果をみると、
妻の年齢が30歳未満と、30歳から34歳の
両世代で共通しているのは、子育てにお金
がかかり過ぎるという理由が上位にあげら
れています。

この課題を改善していくためには、国と地
方自治体それぞれが、子育て支援は次世代へ
の投資であるとの理念に立脚し、あらゆる努
力をしていかなければなりません。

かみさかたつあきは、若い人たちが希望
すれば理想とする人数の子供を産み育てる
ことができる社会の実現を目指し、経済的負
担の軽減策として高校3年生までの医療費無
償化を強く求めています。

かみさかたつあき 市政レポート

花月(北)交差点から花月交差点の渋滞解消へ！

この区間は、浦和越谷線と国道463号バイパスに挟まれており、朝夕を中心に慢性的な渋滞が発生しています。市民より渋滞解消を求める声が寄せられていました。これまで度重なる議会質問の結果、この度、さいたま市道路整備計画路線に「新規追加路線」として位置付けられることになりました。今後、パブリックコメントを経て正式決定となる予定です。引き続き、交差点改良による渋滞解消を進めてまいります。



保育園でおむつの定額制(サブスク)の本格実施を！

公明党が推進し保育園でおむつが定額で使い放題となるサブスクリプションサービスの実証実験(11月1日～12月28日)が公立保育園4園で行われました。

従来は、保護者がおむつに名前を書いて保育園に持っていく、園側が園児ごとに管理を行っていました。サブスクが導入されると、保護者はおむつを持参する手間が省けるとともに、園は園児ごとの管理がなくなり、双方の負担軽減と利便性向上が期待されます。民間保育園では既に導入されている園もありますが、市民サービスの向上という観点から、市域全体で実施できるよう取り組みを進めてまいります。



火葬場のさらなる弾力運用が始まります！

超高齢社会を迎え市内では故人を荼毘に付すまで死後10日間以上かかるケースが冬季に発生し、期間短縮を求める声が寄せられていました。私は課題解決にむけ「友引の日」の運用や火葬時間帯の延長を議会で求めてきました。既に友引の運用は実現しましたが、この度、新たに火葬時間帯の延長が浦和斎場で試験運用されることになりました。これにより年間180枠が増えます。さらに高まる需要に備え、悲しみを抱えたご家族に寄り添った制度を実現してまいります。



スクラップヤードを規制する条例が可決！

スクラップヤードは、再生可能な資源物を保管する場所として、市内東部を中心に多数設置されています。一方で、振動や騒音などへの苦情が多く寄せられています。これまでスクラップヤードは、再生資源物として扱われているため廃棄物としての法規制がない状態が続いていました。

12月議会では、これらについて条例による設置基準を明確にして規制する内容となっています。既存ヤードについては、保管基準が守られているか毎年立ち入り検査の実施をする方針が示されています。

本条例の施行は令和6年2月1日からとなります。



かみさかたつあき 市民相談 常時受付中！

暮らしの中での困りごとなど、市民からの相談をお受けしています。
市政に関するご要望やご意見などございましたら、お気軽にお聞かせください。

e-mail: kamisaka@cb3.so-net.ne.jp

FAX : 048-875-6766